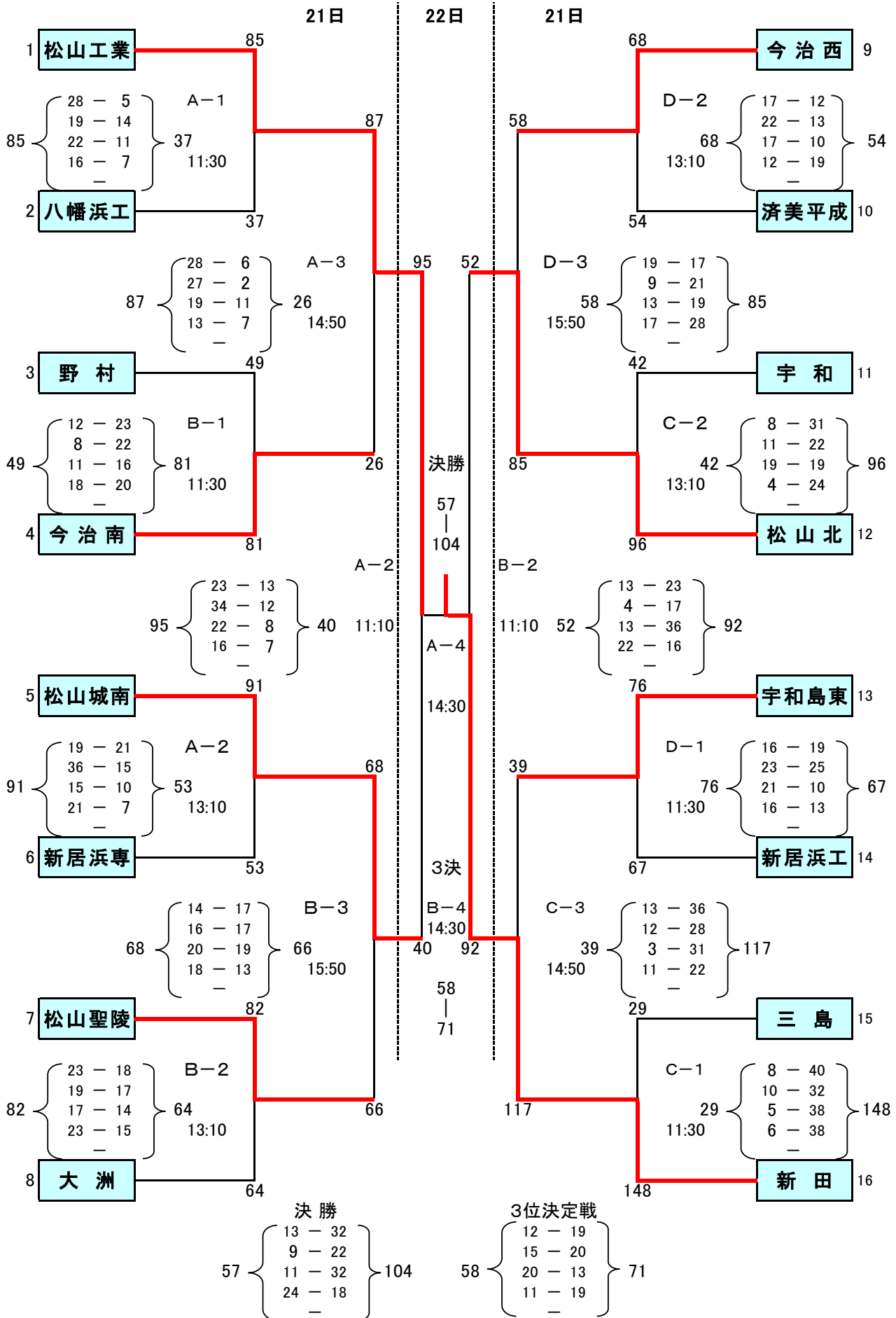


平成28年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

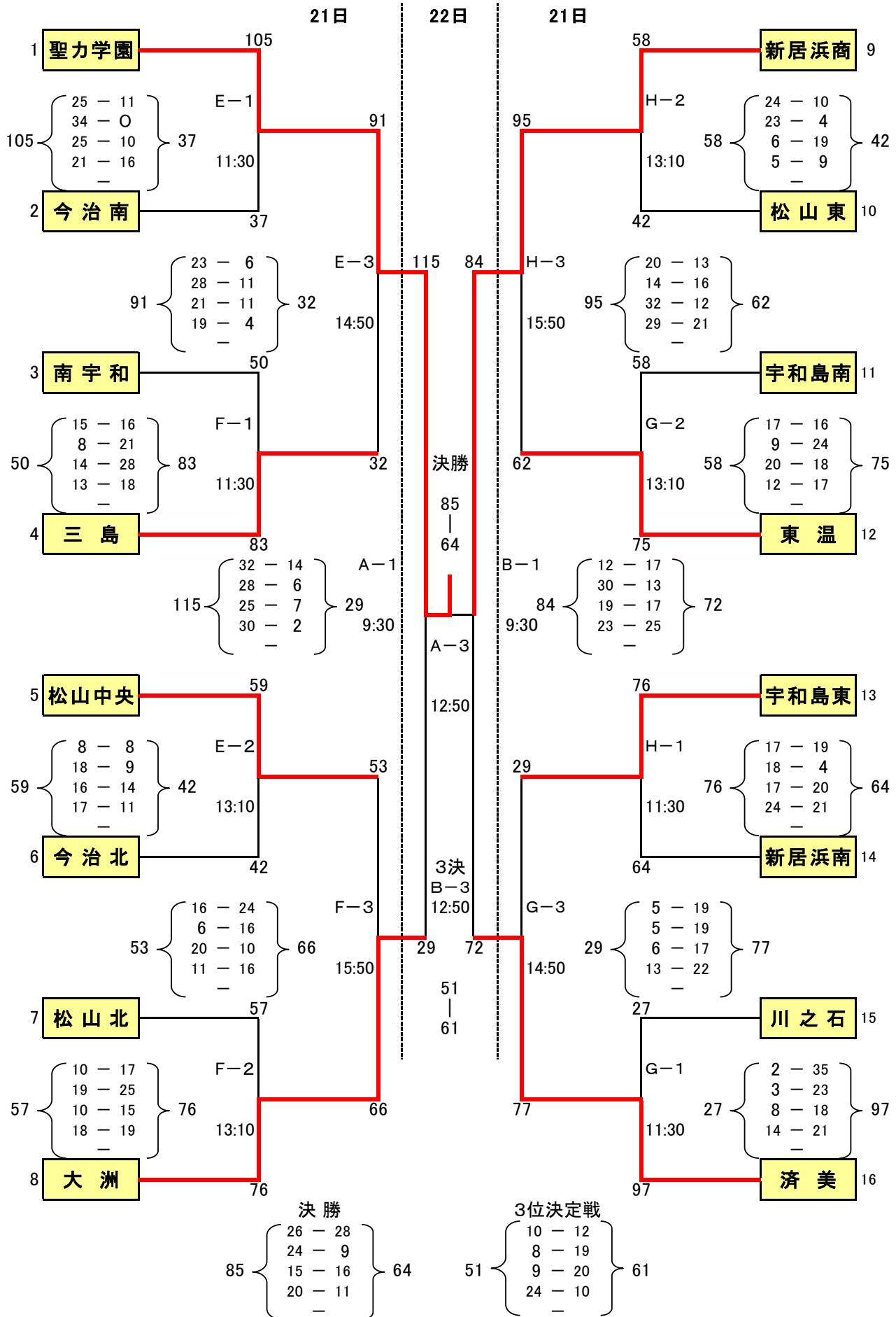
【男子】



宇和島市総合体育館……………A / B
 吉田高校体育館……………C / D

平成28年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

【女子】



宇和島市総合体育館……………A / B
 鬼北総合公園体育館……………E / F
 宇和島東高校体育館……………G / H

平成28年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会 [男子]

期日：平成29年1月21日(土)・22日(日)

会場：宇和島市総合体育館(A/B)・吉田高校体育館(C/D)

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
A1	松山工業 高校	85	28 19 22 16	— — — —	5 14 11 7	37	八幡浜工 高校	1回戦	B1	野村 高校	49	12 8 11 18	— — — —	23 22 16 20	81	今治南 高校
A2	松山城南 高校	91	19 36 15 21	— — — —	21 15 10 7	53	新居浜専 高校	1回戦	B2	松山聖陵 高校	82	23 19 17 23	— — — —	18 17 14 15	64	大洲 高校
C1	三島 高校	29	8 10 5 6	— — — —	40 32 38 38	148	新田 高校	1回戦	D1	宇和島東 高校	76	16 23 21 16	— — — —	19 25 10 13	67	新居浜工 高校
C2	宇和 高校	42	8 11 19 4	— — — —	31 22 19 24	96	松山北 高校	1回戦	D2	今治西 高校	68	17 22 17 12	— — — —	12 13 10 19	54	済美平成 高校
A3	松山工業 高校	87	28 27 19 13	— — — —	6 2 11 7	26	今治南 高校	2回戦	B3	松山城南 高校	68	14 16 20 18	— — — —	17 17 19 13	66	松山聖陵 高校
C3	宇和島東 高校	39	13 12 3 11	— — — —	36 28 31 22	117	新田 高校	2回戦	D3	今治西 高校	58	19 9 13 17	— — — —	17 21 19 28	85	松山北 高校
A2	松山工業 高校	95	23 34 22 16	— — — —	13 12 8 7	40	松山城南 高校	準決勝	B2	松山北 高校	52	13 4 13 22	— — — —	23 17 36 16	92	新田 高校
A4	松山工業 高校	57	13 9 11 24	— — — —	32 22 32 18	104	新田 高校	決勝 3位 決定戦	B4	松山城南 高校	58	12 15 20 11	— — — —	19 20 13 19	71	松山北 高校

- ・ 新田高校、36回目の優勝(3年ぶり)
- ・ 新田高校、松山工業高校が2/11(土)、12(日)に徳島県で行われる四国新人大会に出場

平成28年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会 [女子]

期日：平成29年1月21日(土)・22日(日)

会場：宇和島市総合体育館(A/B)・鬼北総合公園体育館(E/F)・宇和島東高校体育館(G/H)

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
E1	聖力学園 高校	105	25 34 25 21	— — — —	11 O 10 16	37	今治南 高校	1回戦	F1	南宇和 高校	50	15 8 14 13	— — — —	16 21 28 18	83	三島 高校
E2	松山中央 高校	59	8 18 16 17	— — — —	8 9 14 11	42	今治北 高校	1回戦	F2	松山北 高校	57	10 19 10 18	— — — —	17 25 15 19	76	大洲 高校
G1	川之石 高校	27	2 3 8 14	— — — —	35 23 18 21	97	済美 高校	1回戦	H1	宇和島東 高校	76	17 18 17 24	— — — —	19 4 20 21	64	新居浜南 高校
G2	宇和島南 中等教育学校	58	17 9 20 12	— — — —	16 24 18 17	75	東温 高校	1回戦	H2	新居浜商 高校	58	24 23 6 5	— — — —	10 4 19 9	42	松山東 高校
E3	聖力学園 高校	91	23 28 21 19	— — — —	6 11 11 4	32	三島 高校	2回戦	F3	松山中央 高校	53	16 6 20 11	— — — —	24 16 10 16	66	大洲 高校
G3	宇和島東 高校	29	5 5 6 13	— — — —	19 19 17 22	77	済美 高校	2回戦	H3	新居浜商 高校	95	20 14 32 29	— — — —	13 16 12 21	62	東温 高校
A1	聖力学園 高校	115	32 28 25 30	— — — —	14 6 7 2	29	大洲 高校	準決勝	B1	新居浜商 高校	84	12 30 19 23	— — — —	17 13 17 25	72	済美 高校
A3	聖力学園 高校	85	26 24 15 20	— — — —	28 9 16 11	64	新居浜商 高校	決勝 3位 決定戦	B3	大洲 高校	51	10 8 9 24	— — — —	12 19 20 10	61	済美 高校

- ・ 聖カタリナ学園高校 22回目の優勝(16年連続)
- ・ 聖カタリナ学園高校、新居浜商業高校が2/11(土)、12(日)に徳島県で行われる四国新人大会に出場

大会名称: 平成28年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Aコート

試合区分: No. 25 女子 準決勝

期 日: 2017(H29)年1月22日(日)

主審: 石川 雅之

開始時間: 09:30

副審: 二宮 光司

終了時間: 11:00

聖カトリナ学園 (中予)	○	32	—	14	●	大洲 (南予)
		28	—	6		
		25	—	7		
		30	—	2		
		—	—	—		
115				29		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石原 柚香	7	1	2	0	1
5	*	西山 奈那	13	1	5	0	0
6	*	小谷 果蓮	10	0	5	0	2
7		谷岡 安純	7	1	2	0	0
8		香川ほのか	12	0	6	0	4
9	*	梅木 千夏	22	1	9	1	1
10	*	富永 紗代	7	1	2	0	0
11		森下 遥奈	0	0	0	0	1
12		鈴置 彩夏	10	2	2	0	0
13		青野 祐香	3	1	0	0	0
14		徳原さくら	9	3	0	0	0
15		早川 涼葉	5	1	1	0	0
16		山地 一穂	4	0	2	0	1
17		渡邊 帆南	6	0	3	0	0
18		浅見 妹	0	0	0	0	0
HC		後藤 良太 / TEAM					-
合計			115	12	39	1	10

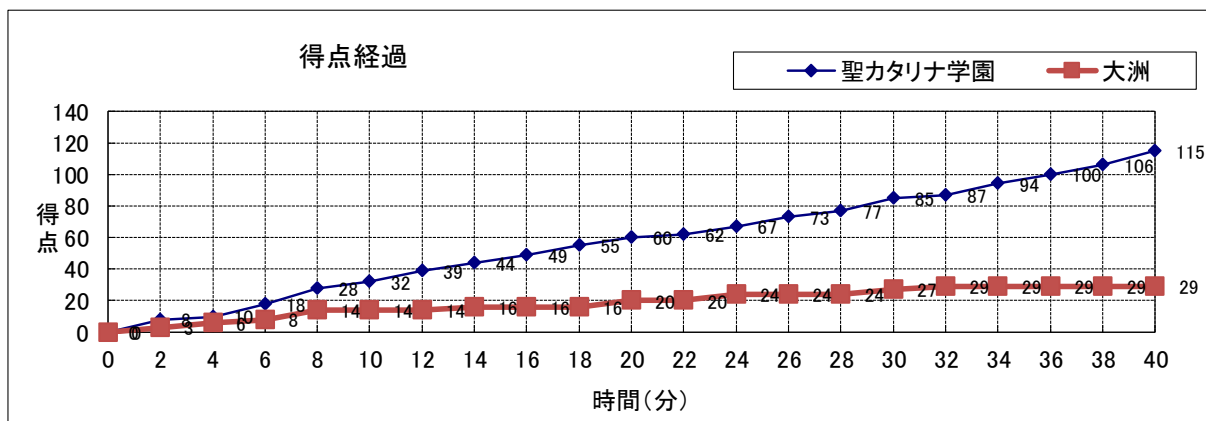
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	清水 妃奈	3	1	0	0	2
5		山崎 紘佳	0	0	0	0	0
6	*	黒田 夏希	11	3	1	0	1
7	*	城本 優佳	6	0	1	4	0
8		福泉知早斗	-	-	-	-	-
9	*	石脇ほたる	0	0	0	0	1
10		森岡 芽生	0	0	0	0	0
11		木網 優	0	0	0	0	1
12		松徳 美穂	0	0	0	0	0
13		白尾 愛実	0	0	0	0	1
14		毛利 菜月	0	0	0	0	0
15		森岡佳菜恵	0	0	0	0	0
16	*	河野真菜佳	9	0	3	3	1
17		黒田 響	-	-	-	-	-
18		原田 愛結	0	0	0	0	0
HC		濱田 直義 / TEAM					-
合計			29	4	5	7	7

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。聖カトリナは、厳しいディフェンスからの速い展開で得点を重ねる。大洲#8、#4の3Pで食い下がるが、聖カトリナの堅い守りを崩せず、32-14と聖カトリナのリードで終わる。
 第2ピリオド、大洲はインサイドにボールを集めようとするが、相手の堅い守りに攻めあぐね得点できない。聖カトリナは、大洲のターンオーバーから#9のカットイン、速いパス回しからの3Pで得点を重ねる。60-20と聖カトリナの大量リードで第2ピリオド終了。
 第3ピリオドも大洲はインサイドを中心にポストプレイからの得点を狙うが、聖カトリナはスティールからの速攻と3Pで得点を重ねる。85-27と聖カトリナがさらにリードを広げて第3ピリオド終了。
 第4ピリオド、大洲は聖カトリナの厳しいディフェンスに攻め手を欠き、ターンオーバーを連発。聖カトリナはインサイドへの合わせと速攻で着実に得点を重ね、安定した試合運びで勝利した。

担当者: 松本 崇宏(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成28年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Aコート

試合区分: No. 27 男子 準決勝

期 日: 2017(H29)年1月22日(日)

主審: 上田 孝之

開始時間: 11:10

副審: 西岡 大輔

終了時間: 12:40

<p>松山工業</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>95</p>	<p>23 — 13</p> <p>34 — 12</p> <p>22 — 8</p> <p>16 — 7</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>40</p>	<p>松山城南</p> <p>(中予)</p>
--------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	--------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		近藤 祐矢	2	0	1	0	0
5	*	青木龍之介	27	0	10	7	1
6		永井 香音	6	0	3	0	1
7		原 幸伸	2	0	1	0	2
8	*	正岡 広暉	15	0	7	1	1
9		石丸 令阿	2	0	1	0	1
10		千種 大貴	2	0	1	0	1
11		菊池 雄太	3	1	0	0	0
12		池内 亮太	2	0	1	0	1
13	*	曾我部鈴汰	13	3	2	0	2
14	*	仙波 洋人	2	0	1	0	0
15		近藤 航	4	0	2	0	0
16	*	高橋 聖太	5	0	2	1	0
17		石川駿之介	0	0	0	0	1
18		藤岡 修也	10	0	5	0	1
HC		宮崎 智之 / TEAM					-
		合計	95	4	37	9	12

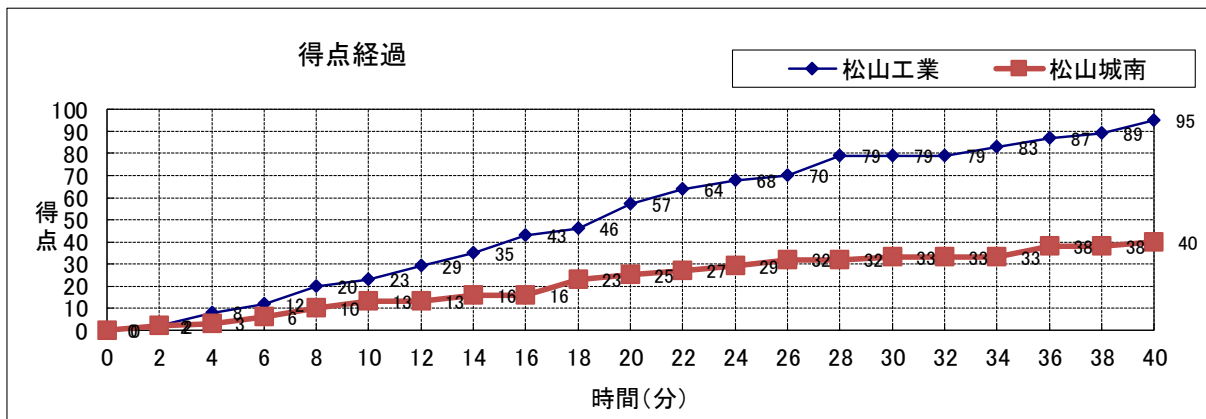
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	團上 竜右	9	1	3	0	3
5	*	松田 海	8	0	3	2	3
6		露口 利孔	-	-	-	-	-
7	*	山田 友希	11	3	1	0	3
8		伊賀上 淳	-	-	-	-	-
9		弓立 晃平	-	-	-	-	-
10	*	曾我部響汰	10	0	2	6	1
11	*	芥川 春希	2	0	1	0	3
12		上川 義	0	0	0	0	0
13		岡崎 幸佑	-	-	-	-	-
14		佐藤巴瑠樹	-	-	-	-	-
HC		中原 正善 / TEAM					-
		合計	40	4	10	8	13

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、松山工業はオールコートマンツーマンディフェンス、松山城南高校はハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。序盤松山工業は#5のインサイドを中心に攻撃しリードする。開始5分で松山城南高校はタイムアウトをとり、オールコートでのマンツーマンディフェンスとする。松山城南高校は、#5、#10のドライブイン、#4の3Pなどで反撃する。しかし、高さには勝る松山工業が徐々にリードを広げ10点差で第1ピリオドを終了。
 第2ピリオド、松山工業は#5のインサイドプレーと#14のドライブインでリードを広げる。16点差となり、松山城南高校は2回目のタイムアウト。松山城南高校はゾーンディフェンスとし#7の3P、#10のドライブインで反撃する。しかし、松山工業は、ディフェンスリバウンドからの早い攻撃や#13のアウトサイドシュートでさらにリードを広げ57-25で前半終了。
 第3ピリオド、松山城南高校はマンツーマンディフェンスに変更するが、流れをとめきれない。松山城南高校は#4のドライブイン#7の3Pで得点し粘りを見せる。しかし、松山工業はインサイドを軸として攻撃を続け79-33で第3ピリオド終了。
 第4ピリオド、追いつこうとする松山城南高校であるが、松山工業の堅い守りを崩すことができない。松山工業が、95-40で勝利し決勝へと進んだ。

担当者: 岡本 繁幸(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成28年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Bコート

試合区分: No. 28 男子 準決勝

期 日: 2017(H29)年1月22日(日)

主審: 前田 周二

開始時間: 11:10

副審: 岩井 仁志

終了時間: 12:40

新田 (中予)	○ 92	23 — 13	● 52	松山北 (中予)
		17 — 4		
		36 — 13		
		16 — 22		
		— —		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	岡本 瞬	10	2	2	0	1
5	*	渡部 蒼	17	0	8	1	0
6	*	平 将輝	21	0	10	1	2
7	*	岡田 知紘	11	0	4	3	1
8	*	高野 翔馬	5	1	1	0	1
9		春園 秀人	2	0	1	0	0
10		丹下 希	2	0	1	0	1
11		松本 直之	3	0	1	1	0
12		岡田 有夢	7	0	3	1	0
13		平岡 遥斗	0	0	0	0	0
14		中矢 夏樹	4	0	2	0	1
15		井上 達也	0	0	0	0	0
16		塩田龍之介	6	0	3	0	0
17		濱本 康成	0	0	0	0	4
18		村上 翔	4	0	2	0	0
HC		玉井 剛 / TEAM					-
合計			92	3	38	7	11

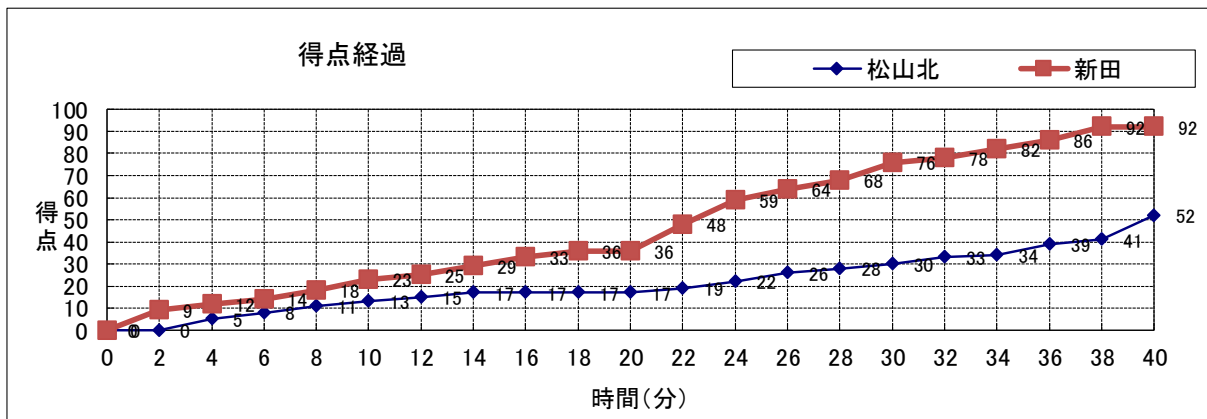
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	茂松 泰由	2	0	1	0	2
5	*	滝野 誠人	5	1	1	0	1
6		山下 嵐士	3	0	1	1	1
7	*	久保田晃士	10	1	3	1	1
8	*	天野 克樹	3	0	1	1	1
9		佐々木優也	5	1	1	0	0
10	*	光宗 宏記	6	0	2	2	2
11		高橋 歩陸	2	0	1	0	0
12		乃万 隼也	-	-	-	-	-
13		松本 琉希	-	-	-	-	-
14		松浦 統士	-	-	-	-	-
15		竹田 有輝	-	-	-	-	-
16		松本 貴仁	-	-	-	-	-
17		藤井 絢也	9	1	3	0	0
18		巨島 拓暉	7	0	2	3	2
HC		二宮 誠 / TEAM					-
合計			52	4	16	8	10

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、お互いマンツーマンディフェンスでスタート。新田は#6のインサイドにボールを集めインサイドアウトからのドライブインを起点に攻める。松山北は全員が果敢に攻め、ファールを誘い、フリースローを決める。お互いにタイトなディフェンスを続けるが、高さで勝る新田が13-22とリードして終了。
 第2ピリオド、追いつきたい松山北は積極的にバスケットを狙い相手のミス誘い#7が得点するも、新田は#6の力強いインサイドプレーにより徐々に点差を広げる。中盤、松山北は、速いパス回しからの1対1を仕掛けるも新田のディフェンスを崩すことができず得点を決めることができない。それに対し、新田は#5のドライブインからの多彩な攻めで得点を重ね、17-40と新田がリードして前半終了。
 第3ピリオド、新田の勢いは止まらず#5のドライブインやバスケットからのターンオーバーで得点を重ねる。残り2分で松山北たまらずタイムアウト、ゾーンディフェンスで臨む。インサイドを固め積極的にバスケットを狙うが、新田の速いパス回しに翻弄される。点差を縮めようと外角からのシュートを打つもゴールに嫌われなかなか得点できない。30-76と新田がリードして終了。
 第4ピリオド、松山北はゾーンディフェンスでスタート。対する新田はメンバー総入れ替えで臨む。序盤、新田はゾーンディフェンスを打破することができず得点できない。松山北はリバウンドからのブレイクや3Pを積極的に狙い、徐々に詰め寄ろうとするが前半のリードを覆すことができず新田が決勝へと駒を進めた。

担当者: 松本 照子(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成28年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Aコート

試合区分: No. 29 女子 決勝

期 日: 2017(H29)年1月22日(日)

主審: 金谷 純代

開始時間: 12:50

副審: 池田 隼人

終了時間: 14:20

聖カタリナ学園 (中予)	○	26	—	28	●	新居浜商業 (東予)
		24	—	9		
		15	—	16		
		20	—	11		
		—	—	—		
		—	—	—		
85		64				

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石原 柚香	27	2	9	3	2
5	*	西山 奈那	14	2	4	0	2
6	*	小谷 果蓮	24	0	9	6	1
7		谷岡 安純	—	—	—	—	—
8		香川ほのか	—	—	—	—	—
9	*	梅木 千夏	4	0	2	0	3
10	*	富永 紗代	12	0	5	2	2
11		森下 遥奈	—	—	—	—	—
12		鈴置 彩夏	4	0	2	0	3
13		青野 祐香	—	—	—	—	—
14		徳原さくら	—	—	—	—	—
15		早川 涼葉	—	—	—	—	—
16		山地 一穂	—	—	—	—	—
17		渡邊 帆南	—	—	—	—	—
18		浅見 妹	—	—	—	—	—
HC		後藤 良太 / TEAM	—	—	—	—	—
		合計	85	4	31	11	13

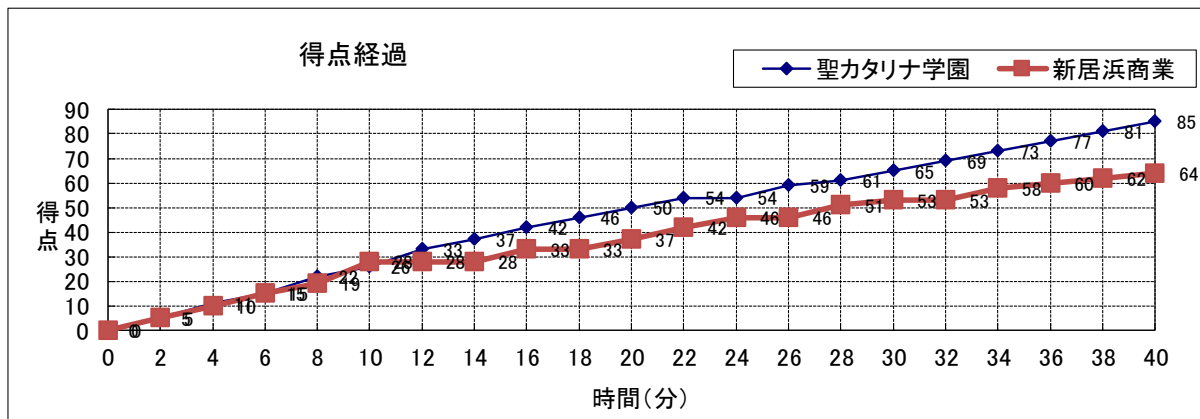
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	田村 滴	31	3	9	4	2
5		村上 七海	—	—	—	—	—
6	*	沼口 愛菜	9	1	2	2	0
7		黒川 結香	—	—	—	—	—
8		藤本 もも	0	0	0	0	0
9		藤田 美咲	—	—	—	—	—
10		越智友依菜	—	—	—	—	—
11	*	直野 歩	4	0	2	0	1
12		青野 友希	2	0	1	0	1
13	*	田窪なつみ	0	0	0	0	1
14		松崎 菜波	0	0	0	0	0
15	*	山中 美来	18	3	3	3	5
16		石川 莉子	—	—	—	—	—
HC		窪田 夕子 / TEAM	—	—	—	—	—
		合計	64	7	17	9	10

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、両チームマンツーマンでスタート。聖カタリナ学園は#4のアウトサイドシュートや#6と#10のインサイドプレイ、新居浜商業は#16の3ポイントシュートや#6のドライブインで得点を重ねる。互いに主導権を譲らない攻防で第1ピリオドを26-28で終えた。
 第2ピリオド、聖カタリナ学園がディフェンスの圧力を強め、#4や#6が得点してピリオド中盤で点差を10点に広げる。新居浜商業も#4が立て続けにアウトサイドシュートを成功させて食い下がる。しかし、聖カタリナ学園のターンオーバーからの速攻が決まり、第2ピリオドを50-37で終えた。
 第3ピリオド、新居浜商業は#4と#15の連続ポイントで点差を1桁に縮める。しかし、聖カタリナ学園は#5の3ポイントシュートや#6のポストプレイで流れを渡さない。その後も新居浜商業は#4、聖カタリナ学園は#4と#12を中心に攻めるが、要所で新居浜商業がダブルチームを成功させる。拮抗した第3ピリオドとなり、65-53で終了した。
 第4ピリオド、序盤に聖カタリナ学園#4が連続で得点する。新居浜商業は積極的に3ポイントシュートを打つがリングに嫌われる。残り5分、聖カタリナ学園がスティールからの得点を連続して決め、点差が19点に広がる。粘り強く戦い続けた新居浜商業であったが、その後も点差を縮められず、85-64でゲームを終了した。16年連続22回目の優勝を飾った聖カタリナ学園を祝福するとともに、両チームの健闘を称えたい。

担当者: 吉田 亮一(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成28年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Bコート

試合区分: No. 31 女子 3位決定戦

期 日: 2017(H29)年1月22日(日)

主審: 石川 雅之

開始時間: 12:50

副審: 小笠原 淳

終了時間: 14:20

<p>済美</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>61</p>	<p>12 - 10</p> <p>19 - 8</p> <p>20 - 9</p> <p>10 - 24</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>51</p>	<p>大洲</p> <p>(南予)</p>
------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石村萌々花	12	0	6	0	2
5		尾屋家光月	-	-	-	-	-
6		松坂 美波	-	-	-	-	-
7	*	能田 采奈	10	0	5	0	1
8		岸 千尋	4	0	2	0	3
9		澤田 侑奈	-	-	-	-	-
10		鎌倉 令羅	-	-	-	-	-
11		川原 七星	-	-	-	-	-
12	*	山本三菜美	15	1	6	0	1
13	*	濱田 梨奈	5	0	2	1	4
14	*	濱田 玲奈	11	0	5	1	2
15		中川さくら	4	0	2	0	2
16		藤岡 茉裕	-	-	-	-	-
17		平岡 七海	-	-	-	-	-
HC		中川香一郎 / TEAM					-
		合計	61	1	28	2	15

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	清水 妃奈	10	0	4	2	1
5		山崎 紘佳	0	0	0	0	0
6	*	黒田 夏希	15	5	0	0	4
7	*	城本 優佳	8	0	4	0	0
8		福泉知早斗	-	-	-	-	-
9	*	石脇ほたる	9	1	2	2	2
10		森岡 芽生	-	-	-	-	-
11		木綱 優	-	-	-	-	-
12		松徳 美穂	-	-	-	-	-
13		白尾 愛実	-	-	-	-	-
14		毛利 菜月	-	-	-	-	-
15		森岡佳菜恵	-	-	-	-	-
16	*	河野真菜佳	9	0	3	3	4
17		黒田 響	-	-	-	-	-
18		原田 愛結	-	-	-	-	-
HC		濱田 直義 / TEAM					-
		合計	51	6	13	7	11

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、済美高校マンツーマンディフェンス、大洲高校ゾーンディフェンスでスタート。序盤、大洲高校はスクリーンからポストプレーを試みるが、済美高校はボールマンへの厳しいディフェンスでインサイドを封じ、スティールからの速攻で得点する。両者一進一退の攻防が続き、12-10の済美高校リードで前半終了。

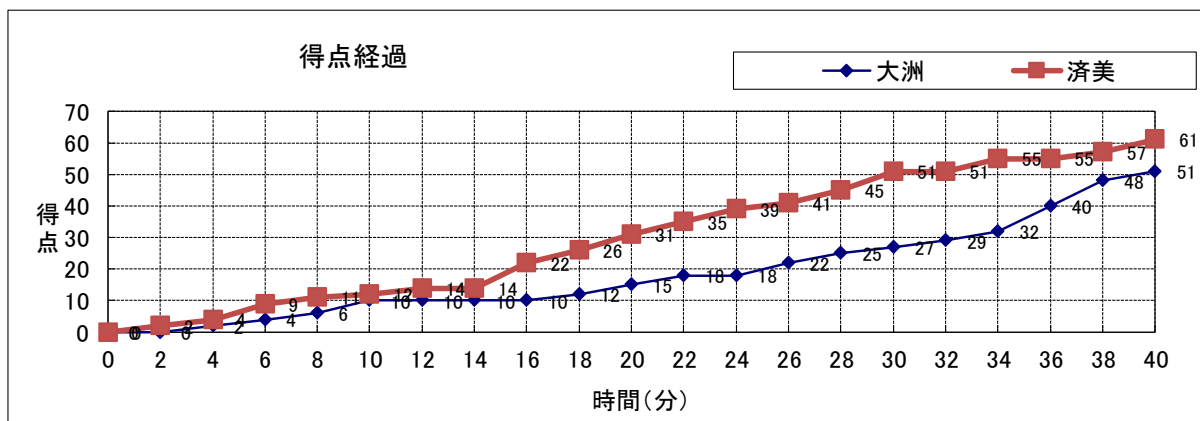
第2ピリオド、大洲高校はターンオーバーから連続して済美高校に得点を許し、20-10とリードを広げられる。大洲高校は#7、#16を中心にインサイドを果敢に攻めるが得点できない。済美高校は素早い攻守の切り替えから得点を重ねる。終了間際、大洲高校#6の3Pが決まるが、31-18の済美高校リードで前半終了。

第3ピリオド、序盤、済美高校はスティールから#7、#12が得点し、引き離しにかかる。攻めきれない大洲高校は開始6分でたまたまタイムアウト。タイムアウト後、インサイドを中心に大洲高校が得点をするも、済美高校の勢いは止まらず51-27とリードを広げて終了。

第4ピリオド、大洲高校のゾーンディフェンスが功を奏し、済美高校の得点が止まると、#9、#6の3Pが決まり、59-48と差を縮める。残り1分大洲高校#4がフリースローを決め点差を一桁とするが、済美高校が逃げ切り、61-51で勝利した。両チームの健闘を讃えたい。

担当者: 松本 崇宏(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成28年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Aコート

試合区分: No. 30 男子 決勝

期 日: 2017(H29)年1月22日(日)

主審: 中井 将基

開始時間: 14:30

副審: 二宮 光司

終了時間: 16:00

<p>新田</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>104</p>	<p>32 — 13</p> <p>22 — 9</p> <p>32 — 11</p> <p>18 — 24</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>57</p>	<p>松山工業</p> <p>(中予)</p>
------------------------------	----------------------------	---	---------------------------	--------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	岡本 瞬	21	2	7	1	0
5	*	渡部 蒼	18	0	8	2	1
6	*	平 将輝	16	0	8	0	3
7	*	岡田 知紘	15	3	3	0	1
8	*	高野 翔馬	14	2	4	0	2
9		春園 秀人	2	0	1	0	0
10		丹下 希	0	0	0	0	0
11		松本 直之	8	0	4	0	2
12		岡田 有夢	4	0	2	0	2
13		平岡 遥斗	2	0	1	0	0
14		中矢 夏樹	4	0	2	0	1
15		井上 達也	0	0	0	0	0
16		塩田龍之介	0	0	0	0	0
17		濱本 康成	0	0	0	0	0
18		村上 翔	0	0	0	0	0
HC		玉井 剛 / TEAM					-
		合計	104	7	40	3	12

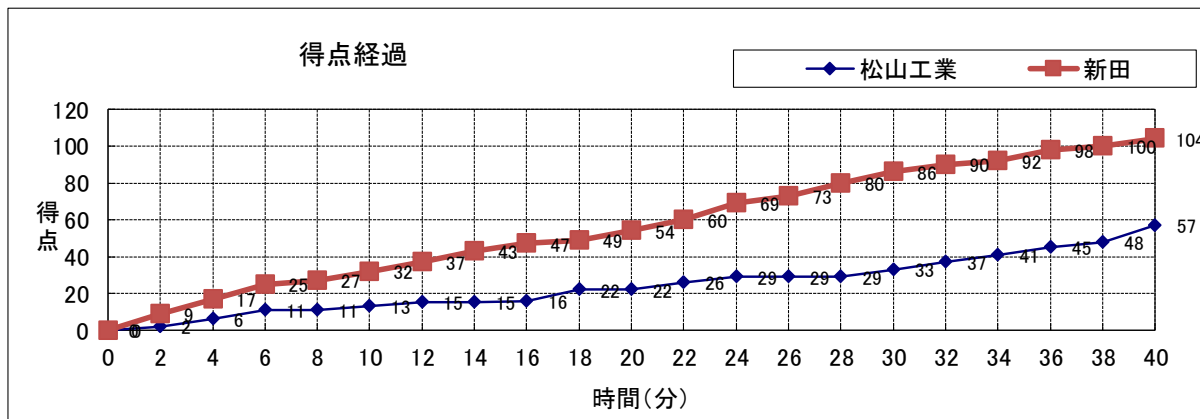
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		近藤 祐矢	-	-	-	-	-
5	*	青木龍之介	13	0	4	5	2
6		永井 香音	-	-	-	-	-
7		原 幸伸	-	-	-	-	-
8	*	正岡 広暉	0	0	0	0	2
9		石丸 令阿	-	-	-	-	-
10		千種 大貴	-	-	-	-	-
11		菊池 雄太	6	0	3	0	0
12	*	池内 亮太	14	0	7	0	1
13	*	曾我部鈴汰	2	0	1	0	1
14	*	仙波 洋人	13	3	2	0	0
15		近藤 航	0	0	0	0	0
16		高橋 聖太	6	0	3	0	2
17		石川駿之介	-	-	-	-	-
18		藤岡 修也	3	0	1	1	1
HC		宮崎 智之 / TEAM					-
		合計	57	3	21	6	9

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、新田は速いパス回しからのドライブインやカットインでリードを奪う。松山工業は、#5のインサイドを中心に攻撃を組み立て、ドライブインやアウトサイドシュートで対抗する。しかし、中盤から新田は多彩な攻撃で相手ディフェンスを崩す。新田は、#4のスティールや#5のドライブインが決まり一気にリードを広げる。13-32で第1ピリオド終了。
 第2ピリオド、新田は速いパス回しと高い個人技でシュートを決める。食らいつきたい、松山工業は、粘り強いディフェンスをみせるが徐々にリードが広がる。新田はディフェンスリバウンドから速い攻撃につなげ、さらにリードを広げ22-54で前半終了。
 第3ピリオド、新田の勢いは止まらず、インサイド・アウトサイドを問わずシュートを決める。粘りたい松山工業は、メンバーを交代しながらポストプレーやインサイドアウトからのシュートを試みる。しかし新田のディフェンスに阻まれなかなか得点することができない。33-86で第3ピリオド終了。
 第4ピリオド、松山工業は、#5・#18のポストプレーや#14のドライブインで得点するが、選手層の厚い新田の得点を止めることができない。スピードと力強い攻撃で得点を重ねた新田が57-104で、3年ぶり36回目の優勝を飾った。
 新田の高い個人技術と選手層の厚さが光ったゲームであった。松山工業の粘り強い姿勢も称えたい。

担当者: 岡本 繁幸(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成28年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Bコート

試合区分: No. 32 男子 3位決定戦

期 日: 2017(H29)年1月22日(日)

主審: 岩井 仁志

開始時間: 14:30

副審: 西岡 大輔

終了時間: 16:00

<p>松山北</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>71</p>	<p>19 — 12</p> <p>20 — 15</p> <p>13 — 20</p> <p>19 — 11</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>58</p>	<p>松山城南</p> <p>(中予)</p>
-------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	--------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	茂松 泰由	18	0	9	0	3
5	*	滝野 誠人	8	0	4	0	0
6		山下 嵐士	2	0	0	2	3
7	*	久保田晃士	10	3	0	1	1
8	*	天野 克樹	14	0	5	4	3
9		佐々木優也	14	2	4	0	1
10	*	光宗 宏記	5	0	2	1	3
11		高橋 歩睦	0	0	0	0	1
12		乃万 隼也	—	—	—	—	—
13		松本 琉希	—	—	—	—	—
14		松浦 統士	—	—	—	—	—
15		竹田 有輝	—	—	—	—	—
16		松本 貴仁	—	—	—	—	—
17		藤井 絢也	—	—	—	—	—
18		巨島 拓暉	0	0	0	0	1
HC		二宮 誠 / TEAM					—
		合計	71	5	24	8	16

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	團上 竜右	18	0	9	0	1
5	*	松田 海	14	0	5	4	1
6		露口 利孔	—	—	—	—	—
7	*	山田 友希	8	2	1	0	4
8		伊賀上 淳	0	0	0	0	2
9		弓立 晃平	—	—	—	—	—
10	*	曾我部響汰	18	0	8	2	2
11	*	芥川 春希	0	0	0	0	3
12		上川 義	—	—	—	—	—
13		岡崎 幸佑	—	—	—	—	—
14		佐藤巴瑠樹	—	—	—	—	—
HC		中原 正善 / TEAM					—
		合計	58	2	23	6	13

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、両チームハーフコートマンツーマンディフェンスで開始。開始5分は両チームとも積極的に得点を狙うが、シュートを決めきれず得点に繋がらない。残り5分、松山北は#5のドライブイン、#7の3Pで引き離しにかかるが、松山城南も#10、#4のドライブインで得点し、19-12で終了。
 第2ピリオド、4分過ぎから松山北は#9の速攻で引き離しにかかる。松山城南もゾーンディフェンスに変更して流れを掴もうとするが#9の3Pで18点差となる。終盤、松山城南も#5のドライブインでいきがり、39-27で前半終了。
 第3ピリオド、松山城南はゾーンプレスを仕掛け松山北のミス誘い、#5、#10のドライブイン等で得点を重ね、点差を詰めていく。松山北もシュートは打つが決まらず、徐々に点差が詰まり52-47で終了。
 第4ピリオド、勢いに乗る松山城南は、開始3分で#10の3Pで同点に追いつく。しかし、ここから両チームともミスが目立ち、得点を伸ばすことができない。残り3分から松山北が、松山城南のミスに付け込んで速攻から得点を重ね一気に点差を広げ、71-58で松山北が逃げ切った。勝負所でチャンスをものにした松山北が勝利をものにした。

担当者: 三瀬 修平(愛媛県高体連)

愛媛県高体連

